



## 社会に開かれた教育課程 ～地域の方々に支えられて

### AED講習会 ～社会に貢献するために私たちにもできることをしっかり学ぶ

6月12～13日にAED講習会を開催しました。花巻市消防署の方々を講師に迎え、保健体育の時間を使って、AEDを使用するまでの実際の手順について1つ1つ体験しながら学びました。

AEDは、いざというとき周囲にいる誰もが、突然倒れた人に対して適切かつ早急に助けができるよう、心臓マッサージ（胸骨圧迫）とともに使用するものです。講師の方々の緊張感ある実演に習い、**本当にその場に居合わせたときを想定した声掛け、心臓マッサージ、AEDの操作までを練習するのですが、どの生徒も真剣に臨んでいました。**



【実演の様子】心臓マッサージの仕方を学ぶ

### 上根子神楽に学ぶ ～シンガク練習のスタートにあたり

本校の三大ブランドの1つ、シンガクの練習が6月22日から始まりました。その事前学習として、**円万寺系上根子神楽の皆様を講師に迎え、神楽をご披露いただきました。**

最初に花巻市の担当者から神楽についての説明がありましたが、文化財には有形と無形があり、この神楽は無形の民族文化財として分類され、国の重要無形民俗文化財が「早池峰神楽」。円万寺神楽は「花巻の山伏神楽」として県の指定を受けているとのこと。その円万寺系の神楽の1つが「上根子神楽」であり、当日は「山の神舞」などをご披露いただきました。生徒からは、**踊っているときの気持ち、集団で踊るときの美しさを保つ秘訣、中学生へのアドバイスの3つの質問をし、その1つ1つに丁寧に答えいただきました。**



【舞の様子】生徒は真剣に舞を見入っています

### 社会に開かれた教育課程

学校の教育内容は学習指導要領により規定されます。現行の学習指導要領は平成28年12月21日中央教育審議会の答申を受け、「学校を変化する社会の中に位置付け」ること、そして「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」ことを目標として、「社会との連携・協働によりその実現を図っていく」こととしました。したがって学校の教育課程は、「社会に開かれた教育課程」を目指すべき理念としているところです。

本校の教育課程の実施に当たっては、**学校だけの学びに留まらず社会と相互連携を促していくため、地域の学習材、人材にフォーカスし、様々なご協力を賜りながら上記を例とした講習会などを開催しています。**ちなみに、現行の学習指導要領は2030年、つまり**今の生徒が20歳前後の社会を想定し**作成されています。変化の激しい時代だけに、**人として幹の部分大切にしながらも、社会の変化に対応できる柔軟性、創造性などの育成にも力を入れていく必要があります。**